

もりたっ子

R7毛里田小学校だより
第12号
令和8年2月4日発行



早いもので2月です

あっという間に一月が終わってしまいました。

「1月はいく（行く）」「2月はにげる（逃げる）」「3月はさる（去る）」とよく言われます。学校では冬休みや春休みの関係から、1、2、3月どれも日数が少ないので、三学期はあっという間に感じられるのでしょうか。

そんなあっという間の三学期ですが、子どもたちにとっては来年度に向かって滑走路にスタンバイした状態です。燃料を満タンにし、助走から機首を上に向けて、しっかりと次の学年に飛び立てるよう、職員一同がんばっていきたいと思います。

「新聞の作り方」「思春期の心の不思議」～6年生講座～

1月は、6年生に向けて、講師の方をお迎えしての学習が2回催されました。

一つ目は「新聞の作り方」上毛新聞東毛総局太田支局 正田支局長より、新聞の役割や紙面の作り方のコツを教えていただきました。(1/9)



当日の朝刊が全員に配られ、紙面を見ながらのお話でした。最近では、新聞を取られていないご家庭もあり、また、取っていたとしても、新聞＝習字や絵の具の時に下に敷くもの、と思っている子も少なくないのではないかでしょうか。一人一人に配られた新聞に、興味津々の子どもたちでした。見出しや写真のレイアウトについて、本物を見ながら、どんな風に配置すれば読みやすいのか、また、記事を書く際に「信頼できる情報なのか」をしっかり確かめることなどもお話し下さいました。どちらも「読み手」を意識しての大事なポイントでした。6年生が作る新聞、楽しみです！

二つ目は、高崎健康福祉大学より、心理学の岡本先生をお迎えし、思春期の心の動きなどについてお話をしてくださいました。(1/15)

人の心はまわり（社会）の影響を受けながら、自分自身の過去の歴史の影響も受けているから、心は自由に動いてくれなくなる…それを「思春期に現れる段差」と表現していました。そして、自分ってなんだろう、と理想と現実の間で悩み、傷つくことがある、そんな時、相談できる友達がいるといいね、と話してくださいました。しなやかに段差を飛び越えて、たくましく成長してほしい、と願っています。



太田市金管バンド演奏発表会 1/31

1月31日（土）、太田市民会館において、太田市金管バンド演奏発表会が行われました。本校金管バンドは、「怪獣の花唄」「栄光の架橋」の2曲を演奏しました。

金管バンドのみなさんは、この日を迎えるまでに、放課後残って練習し、お互いにアドバイスし合いながら、曲を作り上げてきました。舞台袖までは緊張しているような表情でしたが、いざ舞台上と、そしてのびのびと安定感のある演奏で、素晴らしかったです！

終わったあとは口々に「やりきった！」と言って、充実感あふれる表情に変わり、満足のいく演奏だったことがうかがえました。

日々の練習に真剣に向き合って努力を重ねた金管バンドのみなさん、支えてくださった保護者の皆様、先生方、本当にありがとうございました。

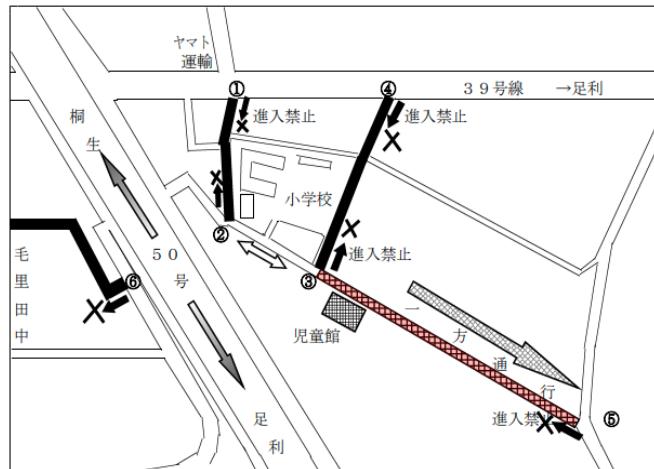


（写真はロビー、リハ室の様子です。）

【改めて】児童の登下校の安全について

○登校時のスクールゾーンについて

朝の時間帯、毛里田小周辺の道路は、スクールゾーンの時間規制がかかっています。右の図でご確認の上、児童の安全な登校にご理解とご協力ををお願いいたします。特に、■■■の箇所は道路北側を児童が、南側を毛里田中の自転車が通り、そこで車どうしがすれ違うと大変危険です。お忙しい時間帯ですが、一方通行を守っていただければと思います。



○登下校時の送迎について

送迎で体育館東駐車場をご利用の際には、白線内への駐車をお願いします。駐車スペースに限りがありますので、駐車時間はできるだけ短時間でお願いいたします。

車に乗り降りする子どもたちにも、十分にお気を付けてください。



○バスの中でのマナーについて

以前ブログでも触れましたが、立ち上がりしない、騒がない、シートベルトを必ずする、など、バスのマナーを再度子どもたちとご確認ください。どんなに運転に気をつけていても、事故に遭ってしまうことがあります。命を守るために、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。